

事務局説明における各資料の主な該当箇所

補足資料

資料２：令和７年度取組報告書（案）

ページ	計画名	概要
改革分野１．行政サービス改革		
28	ICT機器を活用した学習機会の提供	コロナ禍での非対面学習ニーズを背景に計画を策定し、公民館での講座のオンライン開催を目標に取り組んでいましたが、コロナ禍が明けた現在では需要が無いため、計画を中止します。
19	福祉各相談窓口の更なる充実に向けて	計画の進捗状況及び平日時間外・休日相談窓口実施の見直しを踏まえ、令和８年度以降の「各年度達成目標」を変更しました。
27	WEBアンケートによる市民ニーズの把握	年間を通じて継続的に「市民の声」を聴く仕組みの構築に取り組むため、「達成目標年度」を令和７年度から令和８年度に変更し、「各年度達成目標」を追加しました。
改革分野２．業務改善・効率化改革		
39	介護認定調査業務のデジタル化	モバイル訪問調査システム導入の前提となる標準化システム稼働が延期になり、実施時期の見通しが立てられないため計画を中止します。
34	公共施設の包括管理	計画の進捗状況を踏まえて、「達成目標年度」を令和８年度から令和９年度に変更し、それに伴い令和８年度以降の「各年度達成目標」を変更しました。
45	ICT技術を取り入れた浄水場や配水場などの管理を行います	児玉地域の水道施設監視装置の自動化と更新の実施について、当初は単年度での完了を想定していましたが、全体完了まで３か年を要する見込みとなったため、「達成目標年度」を令和８年度から令和９年度に変更し、それに伴い令和８年度以降の「各年度達成目標」を変更しました。
改革分野３．財政改革		
54	ジェネリック医薬品の利用促進	制度改正により、ジェネリック医薬品を希望しなくとも、ジェネリック医薬品がある場合はジェネリック医薬品の使用が前提となり、取組指標として適さないため計画を中止します。
57	マンホール蓋広告の募集	概算の作成・設置費用及び広告料等をもとに需要を調査したところ、マンホール蓋広告を事業化しても、業者から応募の見込みがないことから計画を中止します。